育児と仕事の両立支援（当事者編）

開催日時 2027. **2.3** **水** **15:00～16:00**

受付終了 2027.1.29(金)　**開催形式** Zoomウェビナー（講演スタイル）※

対象者 全社共通　**定員** 30名



※講演スタイル：講師の講義を一方向で聞いて学習する形式

ブランクへの不安を解消し、限られた時間で成果を出すためのマインドセットとスキルを習得します。時短勤務下での優先順位の付け方や、上司・同僚との円滑な合意形成（期待値調整）のコツを伝授。育児を「キャリアの制約」ではなく、マルチタスク能力や効率性を高める「経験」と捉え直し、中長期的なキャリアビジョンを描くことで、モチベーション高く復職できる状態を目指します。

講師 **林田　香織（はやしだ　かおり）**



ワンダライフLLP代表、NPO法人ファザーリング・ジャパン理事。日米の教育機関での指導を経て独立。現在はダイバーシティ推進やアンコンシャス・バイアス、多文化マネジメント等の研修に登壇し、厚労省「共育プロジェクト」推進委員も務める。グローバル企業において従業員のライフキャリアサポートに従事する等、グローバルな視点も取り入れ、ロジカルかつ参画型の講義は大手企業を中心に好評。現場と管理職の橋渡し役として、多様な人材の活躍を支援する。

項目	内容	目標到達点
1.オリエンテーション	●自己紹介　●目的共有	両立を取り巻く社会情勢や制度を理解し、固定観念にとらわれず夫婦・周囲と協業して両立を進めるマインド（意識）に切り替わっている
2.両立を進める上でのマインド醸成	●社会の変化:足りない・長い・わからない・自分次第の時代へ ●育児期社員はマイノリティーではない、 女性の半数：「配偶者のキャリアを優先」 ●改正育児・介護休業法：仕組みを変えて意識を変える ●分業体制構築期間⇒協業体制構築期間 ●無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に留意	
3.両立に役立つ3つの力	●全体図：お互いの希望をかなえ合う環境づくり ●二つの視点と思考の順番 （中長期的な仕事と生活を描く重要性） ●日々の両立に必要な3つの力(取説力/相補力/連携力) ●取説力:整理&共有でサポートしやすい人、 2つの両立と思考の順番 ●相補力:スペシャリスト型家族からジェネラリスト型家族へ、 夫の働き方と家事育児分担の変化 ●連携力:ひと・もの・ことを活用したチーム型 （ヘルプシーキングの重要性）	両立に必要な「取説力・相補力・連携力」を理解し、自分の現状整理や家族・周囲と連携（ヘルプシーキング）するための具体策イメージが持てている
4.育児期とその先へつなげるキャリアと復職準備項目の確認	●「働く喜びの鍵は、自己成長・変化・コミュニケーション ●「働きやすさ」と「働きがい」の両方が大切 ●「現状＆希望＆壁打ち」で希望を叶える ●周囲への理解と協力体制を構築するための コミュニケーション ●準備のポイント	両立後のキャリア（働きがい）を見据え、復職・両立に向けた具体的な準備アクションとコミュニケーション計画が策定できている

サイバックスUNIV. お問い合わせは、リスクモンスター株式会社 カスタマーセンターへ　受付時間: 平日10:00～16:00

フリーコール TEL 0120-035-205　携帯電話 TEL 03-5202-7121

Copyright © 2026 Riskmonster.com All Rights Reserved.